

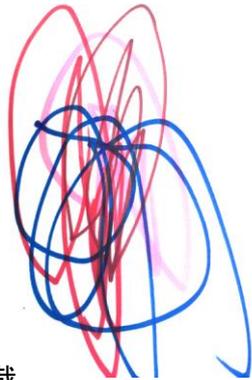
平成二十八年度 社会福祉法人 みぬま福祉会

2017 FEBRUARY

成人還暦 古希を祝ふ会



新成人、おめでとうございます！



題字&イラスト 大西智哉

おひさま

通信

No. 325

2017年 2月号
社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曾呂 1 3 7 4
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955 FAX 048-294-4458

アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曾呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156 FAX 048-299-9157

川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曾呂 1 4 4 5
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曾呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796 FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
<http://minuma-hukushikai.com>



みぬま福祉会

3カ所同時作品展



今年度は厚生労働省「平成28年度障害者の芸術活動支援モデル事業」の助成を受け、アートセンターとして、埼玉県障害者アートネットワーク「TAMAP+O」を組織し、2月現在で埼玉県内の24法人の障害者施設の職員が参加しています。「UFU♥SAITAMA+O」参加展は、そのネットワークで企画・運営してきた今年度最後の展覧会です。12月の障害者アート企画展を、さらにそれぞれの地域でもっとたくさんの方に観てもらいたいという思いから、川越・川口・春日部の3会場で同時に開催しました。今回は川越の会場を中心に動いていたいた川越いもの子作業所の小林さんに感想をいただきました。

(蒲生)



社会福祉法人皆の郷
川越いもの子作業所 小林 玲子

「川越で、アート企画展を行い。」

今回3カ所同時開催展の会場の一つが私たちの任んでいる川越で行われました。普段展示会に行けない重度の仲間たちもたくさん行く事ができ、目の見えない仲間達は作品が飾られている雰囲気や空気を肌で感じ私たちには分からない感情交流があったように感じます。初めて川越市立美術館での企画展でしたが多くの方に作品を見て頂くことができ、アーティストトークでは300名ものたくさんの方が来てくださりました。いつもと違い作家の顔になる方、楽しそうに作品を説明する方等、来場された皆様も作家との交流や会話に心弾ませていました。

4回の企画展を通し、埼玉県内の障害のある人たちの施設、横のつながりがどんどんと広がり強まっているなど実感いたしました。「また来年も行なって下さい。」と言う声があったように地域に広がっていく作品展を行っていきたいです。

大西智哉さん成人おめでとう！



平成29年1月26日に成人・還暦・古希を祝う会がプラザイーストの大ホールで行われました。今年度は川口太陽の家・アトリエ輪から1名、大西智哉さんが成人を迎え、当日は里、大地、大宮太陽の家、はすの実、にじ、久喜地活、サンライズから成人、還暦、古希をお祝いする仲間が15名と最近の式典では見られない大人数の仲間、家族が壇上に並びました。ステージの幕が上がると同時に会場から「おめでとうございます」という歓声と大きな拍手で式典が始まりました。大西さんは客席から見て、一番右側の席にお母さんと一緒に座りました。すぐ目の前の客席には、川口太陽の家・アトリエ輪の仲間たちが座り、いつも一緒にいる仲間たちの顔と「大西君、おめでとう」の声で、ホッとひと安心したように時々、みんなに笑顔で応えている大西さんの姿がありました。このような式典や大勢いる場所はとても苦手な大西さんですが、約2時間という長い時間を一度も席を離れることなく堂々とした態度で立派に大役をはたした大西さん。そして、式典の最後に、壇上で大西さんを囲んでみんなと一緒に記念写真も撮れたことは大西さんにとってもみ



んなにとっても良い思い出になったと思います。式典後は、アトリエ輪に戻り、大西さんの成人のお祝いとして給食のメニューは大西さんの大好きな食べ物ばかり。たくさんたべるかなあと思いましたが、やっぱり緊張して胸いっぱいだったのでしょう、なかなか食べることが出来ず残してしまいました。それくらい今回の式典を頑張っていた大西さんだったと改めて感じました。

これからもたくさんさんの経験をしていく中で、いろいろな人と出会い、触れ合い、楽しんだり、悲しんだりして一步一步成長してほしいと思います。そして、みんなと一緒に楽しい思い出をたくさんつくっていきましょう。(赤羽)

陽だまりの



の各班の想

い～
クニハ、

寒い日が続きますが、仲間は元気いっぱいです。じゆうには昨年からの買い物デーを始め、少人数で出掛ける機会を作りました。今回はスイーツ好きの仲間同士で、話題のパンケーキ屋さんへ行きまして、大きな生クリームにびっくりしながらも、ぺろりと平らげ大満足。その後はそれぞれの買い物をして楽しい一日を過ごしました。

(小平)

サンだいち

3月6日(月)～3月11日(土)に初めての「サンだいち作品展」を集で行います。仲間たちは意識してるかどうかなのか・・・とにかく楽しそうに作品づくりに励んでいます。紙に描くことだけがサンだいちの表現ではありません。ここには様々な色や形や音や感触が溢れています。それを仲間は探り見つけ表に現わしています。色々なサンだいちの表現を是非見にいらしてください！
(津畑)



うー ー

めーべ班では2月3日の節分の日、皆で豆まきをしました。慣れている仲間は外に向かって「鬼は外！福は内！」と、きちんと！？豆をまき、何故だかもの凄い勢いで鬼役の職員に豆を全力投球する仲間もいれば(苦笑)、投げずにそのままモリモリ食べる仲間もいて(笑)、ワイワイガヤガヤそれはもう大盛り上がり！！更には恵方巻きの食べ方の話が出るなど、季節を感じる行事は良いものだと、改めて思いました。(小和田)



あおぞら

2月17日に冬の打ち上げに行ってきました。今回はランチとボウリング。食べる場所は仲間たちと決め、たくさん出た中から決まったのは「カウボーイ家族」というステーキ屋。相変わらず、みんなお肉が大好きです。大きなステーキにテンションが上がる人、ランチよりもサラダバーにあったパスタが一番おいしかったと言う人など、久しぶりのあおぞらでの外食を楽しみました。ボウリングでは、5人組3チームに分かれて戦いました。どのチームも接戦。仲間たちも昔やっていたのか、投球スタイルもきれいでストライクやスペアを決めていく人もいました。個人優勝はストライクを沢山決めた片波見さん！カッコ良かったです！帰りの道中、「疲れたね〜」「ストレス発散にもなるからいいね」と楽しめたようです。（園部）



きらっと

3カ所同時開催展でのアーティストトークイベントで西川さんと横山さんが選ばれ、お客さんが沢山来ている中で堂々と自分の作品に対しての想いや作品作りの背景を伝えてくれました。そして、「また、こうした機会があれば行きたいです」と胸を張って話しているなかまの姿は本当に嬉しいし、たくましく成長していると実感します。これからも、自分たちの作品が多くの方々に観ていただく機会がたくさん増えると思います。その時、何を大事して社会に伝えていくのか、職員が問われるところだと思っています。これからも日々活動していく中で、仲間と一緒に笑ったり、時には悩んだりしな



青年隊

せいねんたいそうかいはい
きんちょうしたけどがんばって
できました
(黒川)



オレンジホーム

オレンジホームは、児童福祉施設で、児童が生活する場所です。

授産報告（2月）

<収入>

種目	金額	摘要
ウエス	27,000	
織り	27,770	
絵画	198,057	
詩	0	
古本・古着	0	
粘土製品	0	
ステンドグラス	59,940	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	500	
牛乳パック	42,500	
その他	1,500	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰入	573,243	
合計	930,510	

<支出>

項目	金額	摘要
賃金	262,103	
賞与	0	
材料費	29,975	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	638,432	
作品展準備金	0	
合計	930,510	

～今月の新作～



ポピー

石久保萌香（じゅうに）

3 月予定表

	施設	法人・後援会		施設	法人・後援会
1 水	太陽青年隊総会		1 7 金		
2 木		後援会 30 周年式典	1 8 土	休み	
3 金	半日		1 9 日		
4 土		実践検討会	2 0 月	祝日	
5 日			2 1 火	家族会	事務会議、常任理事会
6 月			2 2 水		
7 火	↑ 家族会役員会		2 3 木		
8 水	サンだいち作品展		2 4 金	PM職員会議	
9 木			2 5 土		理事会、評議員会
1 0 金	PM職員会議		2 6 日		
1 1 土	↓		2 7 月		
1 2 日			2 8 火	↑	
1 3 月	消防訓練	建設部会	2 9 水	内部論議	
1 4 火				~4/3(月)	
1 5 水		総合施設長会議			
1 6 木		暮らしの場全体会			

所長より

川口太陽の家施設長に就任して約 25 年、この 3 月でその任を降りることになりました。就任した時には 33 歳で県内で一番年下の施設長で、右も左もわからない自分でした。

仲間、家族、職員、高橋さん（現理事長）、澤田さん（現蓮田はずの実作業所施設長）、千明さん（現法人事務長）達との出逢いや励ましが無ければ今の自分はありません。辛いとき、悩んだとき、いつもそばにいてくれた人達です。この経験と、思いが太陽の家の実践の中で大切にしたい根拠になっていったことは言うまでもありません。この 25 年の中で 2 回ほ

ど、ほっとして熱が出ました。1 回目は施設長になって初めての夏休みを迎えた時です。「大きな問題がおきなくてよかった」と思ったら、熱が出て寝込んでしまいました。2 回目は、障害者自立支援法が施行され、全員の認定調査に立ち会い、全員が太陽の家に残れるとわかったときです。今では良い思い出です。

新年度から、黒田さん（現川口太陽の家副施設長）が施設長に就任します。今までと同じように、太陽の家を励まし、寄り添っていただければ幸いです。私は、川口太陽の家、工房集、オレンジホーム、しらゆりの家、支援センターみぬまの統括の仕事をしていただきます。長い間、有難うございました。

～後援会からのお知らせ～

<後援会 30周年 記念の集い>

3月2日(木)に障害者交流センターにて後援会 30周年の集

いが開催されました。午前中は、これまで後援会活動にご協力していただいた方々への感謝状の贈呈に加え、弁護士の豎十萌

子さんの特別講演、全障研の品川文雄さんをコーディネーターにシ

ンポジウム「同じ理念をいだいて、ともに学ぶ」。昼食は太陽の里厨房の協力のもと会食形式での食事会。午後は、仲間も参加して

たかはしべんさんのコンサートで大いに盛り上がりしました。当日は、来賓の方々・職員・仲間・関係者、150名以上が参加となり、みなさんのご協力のもと良い記念の集いとなりました。

また、30周年実行委員会では、この集いにあわせて後援会30

周年記念誌「明日へ」を刊行しました。今後、後援会会員のみなさんへ配布したいと思っております。

【日程】

- ・三役会 3/7 川口太陽の家 10:30～
- ・役員会 3/15 交流センター 10:00～
- ・広報部(発送) 3/27 川口太陽の家 10:30～
- ・事業部 4/11 川口太陽の家 10:30～
- ・コンサート 3/1 川口太陽の家 10:30～
- ・学習運動 4/19 川口太陽の家 10:30～
- ・カフェ 2/20 川口太陽の家 13:00～

*3/16(木)暮らしの場準備会全体会

交流センター 10:30～

インフォメーション

**2017年の工房集カレンダーが
できあがりました!!**

定番商品のオリジナルカレンダーが完成しました!今回は工房集の外構リニューアルということで、集の庭が表紙となっております。一年間お楽しみください!

このカレンダーの売上は、全額暮らしの場の施設づくりに使用されます。
皆様ご協力よろしくお願い致します!

工房集オリジナルカレンダー
風がふく 2017 ¥1,000(税込)

お問い合わせ・お申し込みは工房集まで。
Tel:048-290-7355
Mail:kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

色鉛筆(^・^)

今から18年前。私が22歳の時に演劇をしながら汗水垂らして頑張ったアルバイトが、道路の白線引きです。“止まれ”や横断歩道、駐車場の車椅子マークなどをアスファルトの上に300℃の材料で描く仕事です。日給は10000円。雨が降ったら道路が濡れて引けないので、止んで道路が乾くまで待機。親方の「もう帰っていいぞ」の一声で帰宅ということも。ある日の作業は山梨まで行き、1mだけ路肩の線を引いて終了というのがありました。それでも10000円。とても怖い親方で、毎朝行先も教えてくれず、ただただ沈黙の中トラックに揺られるという行き帰りの時間。もしかしたらその時間に耐えることが、お給料をもらっていた理由だったのかもしれない。次回は、時給1250円。目黒区のメッキ工場をやたらみかんをくれるおじいさんのお話を。(めーべ:小川)

去年、11月から職員として在籍しています。40歳代からピアノを始めました。音譜も読めずほぼ耳コピ。なのにアンサンブルは楽しい。先日、仲間の誕生日にウクレレでHappy birthday to you～♫を演奏させて頂きました。もちろんアンサンブルで。皆さん音楽は好きなんですね。どんどんアンサンブルが出来る様に沢山、練習したいです(^・^)v只今、仲間の音楽の好みを観察中、職員を募って楽器を模索中。皆を巻き込もうと企んでいます。眠っている楽器は、ありませんか?楽器は使わないと材質が衰えます。人も同じ。ボディが朽ちてコミュニケーションを取る。その声掛け、タッチの仕方では変わります。不慣れで初めは不思議感ありますが慣れてくると相手の体調まで気が付く様になります♫音楽とソフトタッチ。言葉が伝えにくくても感じる事で繋がっていくのは、いかがですか?(じゅうに:栗田)